

第 60 回京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事概要

- 1 日 時 令和 4 年 1 月 21 日（金）午後 1 時 00 分から午後 1 時 10 分まで
- 2 場 所 京都府職員福利厚生センター会議室
- 3 出席者 知事、山下副知事、古川副知事、鈴木副知事、企画理事兼商工労働観光部長、危機管理監、知事室長、職員長、総務部長、文化スポーツ部長、健康福祉部長、京都府議会事務局長、教育長、警備部長、山城広域振興局長、南丹広域振興局長、中丹広域振興局長、丹後広域振興局長、京都府新型コロナウイルス感染症対策専門家会議議長及び京都市危機管理監

4 議事録

【危機管理監】

- ・京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催します。
- ・本日は、最近の感染状況等を踏まえ、今後の対応について協議いただくこととしています。
- ・それでは西脇知事に会議の進行をお願いします。

【知 事】

- ・まずはこの間、昼夜を分かたず、医療現場の第一線で御奮闘いただいております医療従事者の皆様、保健所をはじめ、感染の急拡大によって非常に御負担のかかっている各部署に、心から感謝を申し上げたいと思います。
- ・全国的にオミクロン株への置き換わりが進み、感染が急拡大しています。京都府でも、昨日の新規陽性者数は 1320 人と、3 日連続で 1000 人を越え、1 週間の移動平均も 905.71 人となっています。前週比も 3.57 倍と、急拡大が続いている状況です。全国的にも、1 都 15 県でまん延防止等重点措置が適用されているところです。
- ・本日はこうした状況を踏まえ、今後の対応について、議論したいと思っています。まず、最近の感染状況について、健康福祉部長から御報告をお願いします。

【健康福祉部長】

※資料 1 に基づき報告

【知 事】

- ・続きまして、まん延防止等重点措置の公示に関する要請について、危機管理監から説明をお願いします。

【危機管理監】

※資料 2 に基づき説明

【知 事】

- ・ここまでの説明について、専門家会議の松井議長から、御助言をよろしくお願いします。

【専門家会議議長】

- ・オミクロン株の感染拡大が予想を上回るほどのスピードで進んでいます。感染力や潜伏期間、重症化率等、ウイルスの性質がこれまでの株とは全く違うという認識が必要だと思っています。オミクロン株は、重症化率が低いと言われていますが、感染拡大がさらに進み、高齢者に感染が広がると、重症者数が増加する可能性があります。これは防がなければいけないと思っています。
- ・府民の皆様とともに、まん延防止に取り組む必要があると考えています。大阪府、兵庫県との連携も大変重要だと思います。以上です。

【知 事】

- ・今のところ、感染が若い世代に多いですが、いずれ高齢者層にも広がると、当然重症化率が高まります。そのあたりについては、十分危機感を持って対応する必要があると思っています。
- ・次に、京都市の三科危機管理監から、御意見をよろしくお願いします。

【京都市危機管理監】

- ・感染急拡大の中で、医療、保健、福祉等、様々な社会機能を維持する観点で、圧がかかっていると思います。
- ・学校現場では、毎日、学級閉鎖や休校が増加しています。広域的な視点で対策を強化していかなければならない中で、現実的に取り得る対応がまん延防止等重点措置であると理解しています。
- ・今後の具体的な措置については、国とも議論中だと思いますし、3府県で議論をされるかもわかりません。しかし、やはり現場に目を落とすと、マスクを外す場面ということで、飲食店への対策が軸になると思います。
- ・この間、現場の飲食店は、時間や労力の工夫をし、第三者認証の取組を進めておられます。こういったお店が今後も適切に、安心して運用できることに配慮した措置を検討していただきたいと思っています。以上です。

【知 事】

- ・感染者もさることながら、エッセンシャルワーカーの方が休まざるを得ない状況になると、その現場にまた負荷がかかります。圧がかかっているとは、まさにその通りです。
- ・第三者認証について、認証店は様々な条件をクリアしており、基本的には感染リスクが低い店舗です。その点も、十分に考えていきたいと思っています。
- ・その他、御意見がなければ、大阪府、兵庫県と連携して、まん延防止等重点措置の公示に関する要請を政府に行っていきたいと思いますので、よろしくお願いします。他に報告事項がなければ、私から会議の総括を申し上げます。
- ・オミクロン株は、今までの株とは違うものと考えざるを得ません。爆発的な感染拡大により、病床使用率は着実に増加しています。企業、学校といった様々なところに大きな影響が出てくる懸念が

あります。社会経済活動を維持しながら、府民の命と健康を守ることを第一に、感染拡大の歯止めをかけていく必要があると強く思っています。

- ・本日は要請ですが、まん延防止等重点措置の適用については、国の対策本部で最終的な決定をしていただくことになっています。事態は非常に流動的です。オミクロン株の特性もあります。国が適用した場合に備えて、これから具体的な措置等についての検討に入っていきます。国の流れを踏まえ、引き続き、近隣府県とも連携しながら、措置内容について早急に検討していただくようよろしくお願いします。以上です。

【危機管理監】

- ・関係の部局長におかれましては、先ほどの指示事項を踏まえ、万全の取組をお願いします。
- ・松井議長、三科危機管理監におかれましては、お忙しいところ御出席いただき、誠にありがとうございました。
- ・以上をもって、対策本部会議を終了します。